

“日本らしさ”を保ち続け、持続的成長を遂げている

無料
ご招待

日本の創業100年超え企業 永続・成長の“秘訣”セミナー

日本の100年企業は、約4.5万社
この数は世界の100年企業の約50%を占めます。

日本に100年企業がなぜ多いのか？
それは、企業の永続のために絶対に
“変えてはいけないこと”を保持しながら、
時代の変化に応じて“変えるべきこと”については
柔軟に対応してきたからです。

- 「永続」のために“伝統を守る”こと
- 「成長」のために“革新する”こと

を整理、お伝えし、
ご参加企業の皆様が明日からの取り組みの糧になる
機会にさせていただきたいと考えております。

100年企業 永続・成長の“秘訣”セミナー
【お問い合わせNo.】S124504(東京会場) / S125545(Web)
株式会社船井総合研究所 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-4-10 船井総研大阪本社ビル

講座内容

第1講座

14:30
▼
15:00

世界の50%を占める日本の100年企業。 その永続・成長実現の秘訣

- ①100年企業が日本に圧倒的に多い理由
- ②日本の100年企業が永続のために大切にしていること
- ③日本の100年企業が成長のためにチャレンジしていること

株式会社船井総合研究所
アカウントパートナー推進部 シニアコンサルタント

田崎 昌美



第2講座

15:10
▼
16:20
全70分

つなぐ～100年企業5代目社長の葛藤と挑戦～

- ①2023年女性社長誕生、多様な人材が活躍できる環境づくりと、社員の意欲を引き出す仕組み
- ②“伝統”を活かした自社商品開発、海外進出、産業観光への取り組みでイノベーションを起こす
- ③“変えてはいけないもの”を守り続ける
～一貫して変わらない不変の経営ポリシー～

株式会社能作 代表取締役社長 能作 千春 氏



富山県高岡市出身。神戸学院大学を卒業後、2008年に神戸市内のアパレル関連会社で通販誌の編集に携わる。2011年に家業である株式会社能作に入社。現場の知識を身につけるとともに受注業務にあたる。製造部物流課長などを経て、2017年の新社屋移転を機に産業観光部長として新規事業を立ち上げる。2018年に専務取締役就任し、能作の“顔”として会社のPR活動に取り組む。2023年3月20日、代表取締役社長に就任。

セミナーのポイント整理、 明日から実践していただきたいこと

- ①ゲスト企業、「株式会社 能作」から学ぶべきポイント
- ②“変えてはいけない”ことと“変えるべきこと”の具体的な整理
- ③明日から実践していただきたいこと

株式会社船井総合研究所
アカウントパートナー推進部 ディレクター 南原 繁



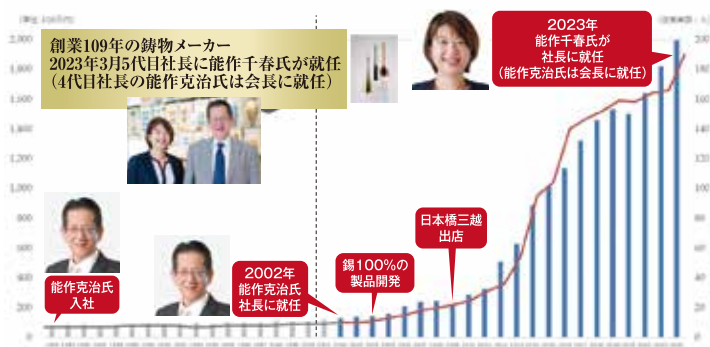
当社ホームページよりお申し込みいただけます
船井総研ホームページ(<https://www.funaisoken.co.jp/>)に、右上検索窓に「124504」をご入力し検索ください。

ゲスト企業 株式会社能作

人と、
地域と、能作

創業109年(1916年)企業

“守る”伝統から“攻める”伝統へ
西暦2000年以降で売上・従業員数ともに20倍超え



能作の「しない」経営方針

能作は、「儲け」を優先しない
儲けではなく、「楽しむこと」を優先する
(NG)×ノルマ、売上目標を立てる

能作は、社員教育をしない
教えるのではなく、自分で気づかせる
(NG)「○○べき」をなくす～「○○たい」ならば(らく)しようとしない、さばらない

能作は、営業活動をしない
営業する側ではなく、営業される側になる
(NG)×「売ろうとする」こと～自分たちのことを「伝える」こと

能作は、同業他社と戦わない
競争ではなく、共創(きょうそう)する
(NG)×儲かっても地域、人のためにならないこと～人の効率化は絶対にありえない

多様な人材が活躍できる環境をつくり、社員の意欲を引き出し
“伝統”×“革新”で新商品・新規事業が誕生

■新社屋建設(2017年)



13億円の売上のときに、
総工費16億円をかけ
新社屋を建設。

■工場見学



見学者がかつての数より
300倍になる。



「なぜ」これらが実現する企業になったのか？

- ◆封建的な問屋制度の中で、能作は独自路線を歩み、なぜ地域と共存共栄できたのか？
- ◆下請けだった能作が、なぜ自社製品を開発、百貨店や海外に販路を開拓できたのか？
- ◆20代、30代の若手社員がイキイキ働き、県外からも応募がくる会社になったのはなぜか？
- ◆伝統産業なのに、なぜ従業員200人中7割が女性で、管理職の4割が女性なのか？

企業概要

創業1916年、109年の富山県高岡市に所在する鋳物メーカー。創業当時は、仏具、茶道具、花器を製造していたが、近年では鋳製のテーブルウェアや真鍮製のインテリア用品のほか、照明器具や医療部品を製造開発している。鋳物の製造を行っている他、同社が製造した「能作」ブランドの直営店を日本国内に18店舗、台湾・台北に1店舗展開。2024年には鋳ジュエリーブランド「NS by NOUSAKU」をローンチ。都内に直営店を展開。

- 2011年 「第1回日本でいちばん大切にしたい会社」大賞 審査委員会特別賞受賞
- 2013年 「第5回ものづくり日本大賞」経済産業大臣賞受賞
- 2017年 本社工場が「第51回日本デザイン賞」大賞受賞
- 2019年 「第13回産業観光まちづくり大賞」経済産業大臣賞受賞
- 2021年 『ヘバーデンリング』がグッドデザイン賞を受賞
- 2022年 台湾・台北にブランドコンセプトストア「能作台湾品牌概念店」をオープン

株式会社能作ホームページ <https://www.nouseku.co.jp/>

お申込み確認後、マイページの案内をもってセミナー受付とさせていただきます。

100年企業 永続・成長の“秘訣”セミナー

【東京会場】お問い合わせNo. S124504

【オンライン】お問い合わせNo. S125545

開催要項

ゲスト講師 株式会社能作 能作千春氏と会える会場開催日

会場
開催

日時・会場

2025年 **3月13日(木)** 開始 14:30 ▶ 終了 17:30
(受付開始:開始時間30分前~)

船井総研グループ 東京本社サステナグローススクエア TOKYO

〒104-0028 東京都中央区八重洲二丁目2番1号 東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー35階
【JR「東京」駅 地下直結(八重洲地下街経由)、東京メトロ丸の内線「東京」駅 地下直結(八重洲地下街経由)】

諸事情により、やむを得ず会場を変更する場合がございますので、会場はマイページにてご確認ください。また最少催行人数に満たない場合、中止させていただく場合がございます。尚、中止の際、交通費の払戻し手数料等のお支払いはいたしかねますので、ご了承ください。

オンライン
開催

日時・会場

どうしても、上記日程でのご来場ができない場合

2025年 **3月26日(水) 4月8日(火) 4月16日(水)** 開始 14:30 ▶ 終了 17:30
(ログイン開始:開始時刻30分前~)

※講座内容はすべて同じです。ご都合のよい日時をおひとつお選びください。※オンライン受講となっております。諸事情により受講いただけない場合がございます。ご了承ください。
※セミナーご参加方法の詳細は「船井総研 Web参加」で検索。

お申込み期日

開催日4日前まで ※祝日や連休により変動する場合がございます。

受講料

※**無料**

●お申込みいただいたにも関わらずメールがお手元に届かない場合は、下記船井総研セミナー事務局宛にメールまでご連絡ください。●ご参加を取り消される場合は、開催3日前まではマイページよりキャンセルをお願い致します。それ以降は下記船井総研セミナー事務局宛にメールにてご連絡ください。

お申込み方法

下記QRコードよりお申込みください。

または、船井総研ホームページ(www.funaisoken.co.jp)、右上検索窓にお問い合わせNo.124504を入力、検索ください。

お問い合わせ



サステナグロースカンパニーをもっと。

Funai Soken 株式会社船井総合研究所

船井総研セミナー事務局 **E-mail : seminar271@funaisoken.co.jp**

TEL:0120-964-000(平日9:30~17:30) ※お電話・メールでのセミナーお申込みは承っておりません。

また、お問い合わせの際は「お問い合わせNo.とセミナータイトル」をお伝えください。

※お申込みに関してのよくあるご質問は「船井総研 FAQ」と検索しご確認ください。

お申込みはこちらからお願いいたします

ゲスト企業
株式会社能作 能作千春氏と
会える会場開催日

会場ご参加

(3月13日)



オンライン
ご参加

(3月26日)
(4月 8日)
(4月16日)